手と手をつなごう羽山台

No.56
編集責任者
武藤重徳

会長あいさつ

校区まちづくり協議会 会長　眞次　義彦



羽山台校区の皆様いつも「羽山台校区まちづくり協議金」の運営にご協力頂きありがとうございます。

さて、この三年間コロナウルス感染拡大の影響で、「春まつり」をはじめ多くの行事が出来ず校区民の皆様のコミュニケーションがとれずに残念な日々が過ぎましたが、やっとコロナも下火の兆しが感じられるようです。そんな中、草木上育成会を中心に、まち協の事業として「子どもの居場所」を草木八幡宮境内で定期的に実施しておりますが、その中心が子ども見守り隊の皆さん　特に塩地さん、中道さんや子供達のお父さん、お母さんです。

毎回多くの子供達が参加し、盛大に行なわれて子供達は大喜びです。

私はそのお父さん、お母さんが将来、公民館やまち協の担手になってもらえればと期待しています。

現在、市では公民館加入率が減少しているためアンケートをとっておりますが「忙しい」「高齢」「役員を押し付けられる」「メリットがない」等の理由です。

役員をとは言いません　サポーターとして校区の人達が少しあいた時間を見つけ、ご協力頂ければ、まち協の行事は今迄以上盛大に楽しいものになると思います。

それが確かな強い校区民の絆になるはずです。　更には不意の災害発生時に大きな力となると信じます。協助、共助の力だと思います。

若い多くの方の積極的な行事への参加、そして高齢者の公民館を退館されないことをお願い致します。

令和5年度役員を紹介します。よろしくお願いします。

会　　長	眞次 義彦(公民館長)
副 会 長	平良 幸雄(校区社協)
副 会 長	龍 正弘(子ども見守り隊)
総務部長	國﨑 比佐志(副公民館長)
会計部長	永吉 一人(民児協副会長)
〃　副部長	三小田 勲(民生委員)
福祉部長	佐藤 頼幸(公民館長)
〃　副部長	松永　浩(校区社協会長)
安心安全部長	木場 智満(公民館長)
〃　副部長	山口美津子(少年センター指導員)
体育部長	西山 光良(公民館長)
〃　副部長	近藤　俊秀(公民館)
広報部長	武藤 重徳(校区社協)

令和５年度羽山台まちづくり協議会行事計画

羽山台校区まちづくり協議会の行事は「活動項目及びスケジュール」に沿って行われますが、今年度の大きな行事は以下のとおりとなります。

4月	春まつり…中止
6月	ソフトバレー大会
10月	校区体育祭
10月22日	ガン検診
11月12日	ほっとあんしんネットワーク模擬訓練
11月	ペタンク大会
2月	グラウンドゴルフ大会
2月	防災訓練

※諸事情により変更・中止となることもあります。

44名の1年生が加わり、地域の方と一緒に進んでいきます!

４月に入学してきた１年生を加え、２８５名で令和５年度がスタートしました。４月２１日には晴天の下、１年生を迎える会と歓迎遠足を行いました。集会委員会の進行により、全員で学校クイズに答えたり、１年生の自己紹介を聞いたりして楽しい集会になりました。２年生からお祝いのペンダントをもらった１年生は、とても嬉しそうでした。

集会の後、１年生と６年生、２年生と４年生、３年生と５年生のペア学年で三池公園へ遠足に行きました。お弁当の日の取組として、自分で調理した児童やお家の方と買い物に行った児童などそれぞれの学年に応じて対応していただきました。ありがとうございました。



★歓迎集会の様子
（上写真）

★見守り隊の方との
対面式の様子
（下写真）



また、５月２日には、羽山台校区子ども見守り隊の皆様と全児童そろっての対面式を実施しました。見守り隊の方から、お名前と活動場所、一言言葉をかけていただきました。暑い日も雨の日も寒い日も、毎日、本校児童の登校の様子などを見守っていただき、安全に安心して登下校ができています。誠にありがとうございます。地域が一体となって子供たちを育んでいただいている羽山台校区です。本当に温かい地域だと実感しています。

田隈中学校新年度スタート

令和5年度の学校生活も晴れやかな春の青空の下、順調にスタートを切ることができました。右側の生徒さんが持っている旗に「歩」という漢字がありますが、これは、生徒会の皆さんが、「新学期に大きく踏み出して欲しいと」という思いを込めて、田隈中の皆さんへ贈った言葉です。



「入学式」



144名の新入生が入学しました。緊張しながらも堂々と入場し、担任の先生から名前を呼ばれると、大きな返事を返してくれました。新入生の代表挨拶では緊張もありましたが中学校生活への意気込みを述べてくれました。

「対面式・歓迎行事」



全校生徒419名が初めて顔を合わせ、生徒会長が歓迎の挨拶、それに答えて、新入生代表挨拶がありました。お互いにしっかり気持ちのこもった挨拶でした。その後、生徒会主催のレクリエーション（仲間作り）をしました。

「食育教室」



各学年「食育」教室が実施されました。1年生は、「水分補給」について、2年生は「運動と食事」について、3年生は「困っている人に何ができるか」について、お菓子で有名な「meiji」から講師を招き、考える時間となりました。

「大間公民館の紹介」

大間公民館員　木村　吾郎

大間公民館は、三池の町の西側の大間の集落のほぼ中央に当たり、中世の領主三池氏が居館を構えた所で、俗に「大間城」跡と言われているところに位置しています。

同じ敷地内に、大間神社もあり、「大間城三の丸の跡だといわれています。館員世帯数は１２５世帯です(令和５年３月現在)。また、市内いずれの公民館でも言われていますが、本公民館も新コロナウイルスの影響で例年実施してきた盆踊りをはじめとするメインとなる行事の多くが中止となっております。

しかしながら、そういうなかでも、昨年度は羽山台小学校のSDGSに基づいて実施されている４年生による郷土の歴史学習(郷土愛をはぐくむ等の目的)に協力させて頂く機会を与えていただきました。大間地区は先にも述べましたが大間神社、劫月院跡、御門橋、さくら姫伝説、等々があり、毎年実施していますが生徒さん方の熱心な学習態度に解説する側も思わず襟を正さざるを得ない気迫を感じました。紙面の関係で個々の詳細は略します。

このように大間地区はいわれの多いところです。まだまだ沢山の史跡、伝説が残っています。大間城址(公民館の周辺)には東西南北５００m程の範囲にかつての城址を示す古風な地名(小字名)、伝承名が残されています。公民館でも館員の要請で地域史を学習する機会が持たれてきましたし人材も準備できます。地区住民の皆様も一緒に学びませんか。



大間神社



劫月院跡



御門橋

三池地区地域包括支援センター

高齢者のための相談窓口

地域包括支援センターは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などの専門職が中心となり、高齢者の方の各種ご相談(介護・健康・福祉・医療や生活等)の対応や総合的な支援を行っています。

また、必要に応じてご自宅への訪問も致します。何かお困りのこと、不安なことがありましたらお気軽にご相談ください。



地域包括支援センターのおもな業務

【総合相談・支援】
高齢者やその家族の皆さんが抱える悩みや心配事(介護、福祉等)に対応します。

【介護予防ケアマネジメント】
予防サービスを提案し、高齢者及び要支援1・2の方に介護予防ケアプランの作成を行います。

【包括的・継続的ケアマネジメント支援】
高齢者に対して、地域の多様な社会資源を活用しケアマネジメント体制の構築を支援します。

【権利擁護】
高齢者虐待の早期発見や、成年後見制度の紹介、消費者被害対応などを行います。

【生活支援コーディネーター】
地域の支え合い活動を支援・推進する地域支え合い推進委員を配置しています。



《お問合せ先》三池地区地域包括支援センター　電話 41－5506
大字三池629－2(三池地区公民館内)

「令和4年度防災訓練(勉強会)」

安心安全部　部長　木場智満

今年度は3月5日に防災訓練(勉強会)を、町内公民館長・校区役員の方にお集り頂き、羽山台校区コミュニティセンターにて実施いたしました。

毎年起こり得る「風水害」について、大牟田市の取り組みを防災士に説明してもらいました。テレビ等の気象情報から始まり、大牟田市の警戒レベル発令、避難所開設の知らせを聞き我々はどう行動するのかを話し合いました。又、高潮とはどの様なものかを勉強し、実際にあった台風11号、14号。7月15,18日、8月17日の大雨の基づき、自分はどう行動するのかをシュミレーション致しました。

災害は何時起こるかわかりません。何時どの様な行動をとるのかをシュミレーションし各家庭のタイムラインを作り、災害に備えてください。

羽山台校区の防災士です。宜しくお願いします。


木場智満


笹井葉子


山口美津子

空家所有者の皆様へ　空家管理の徹底をお願いします
(固定資産税大幅アップ防止)

羽山台空家対策プロジェクト一同

今回の国土交通省の法改正で、市から勧告を受けた管理不全空家は、住宅用地特例が不適用となります。固定資産税が大幅アップとなります。そこでプロジェクトでは、空家所有者に向けて、２ケースに分けて空家管理マニュアルを作成しました。

①プロジェクトへ委託するケース

プロジェクトでは既にマニュアルに沿って、空家代行サービスとして、有料で実施しています。これまでの経験・実績を活かして、委託者の期待に応えてまいります。

②　空家所有者自身が行うケース

マニュアルに沿って、空家所有者自身が空家管理を行い、空家を良好な状態に保つ。

マニュアルを入手希望の方は下記へ連絡下さい。

事務局長　平良　電話 0944-51-3691







民生委員・児童委員の”一斉改選”実施

校区民児協会長　　西村睦郎

昨年12月1日に民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。任期は3年(令和4年12月～令和7年11月)で、羽山台校区では3名が改選され、今まで通り民生委員(兼児童委員)10名、主任児童委員2名の計12名で地域の「困りごと」に向き合っております。

この改選に伴い「児童委員たより」も新たに発行され、民生委員・児童委員の担当地域の地図とともに紹介しておりますのでご覧ください。なお、この「児童委員たより」は小学生の全家庭に配布しておりますが、配布希望の方は民生委員・児童委員へ申し付け下さい(コミュニティセンター保管)。

更に、「民生委員・児童委員の日　活動強化週間(令和5年5月12日～18日)」に合わせ民生委員・児童委員のPR活動(広報おおむたへの掲載、イオン・ゆめタウンでのポケットティッシュ配布、訪問活動強化等)が実施されます。

今後とも、様々な困りごとを抱えた方々への支援や災害時の避難情報等安心して生活できる環境作りに貢献してまいります。

